

## ◆地域活動

### 漁業後継者・指導者育成講座（宮古地区）

宮古農林水産振興センター 吉田 聡

#### 1. 目的

伊良部島佐良浜地区は宮古地域の中でもパヤオ漁などの漁船漁業が盛んな地区として知られており、地元の学校教育でも漁業が重要な地場産業として取り上げられている。

また、授業を通じた漁業者との交流や水上げ作業の見学は行うものの、実際に魚に触れる機会は少なく、地域漁業が理解されているとは言い難い状況にある。

このため、漁業に精通した沖縄県漁業士会宮古支部の指導・青年漁業士を講師とし、地元小学生やその指導を行う教員を対象に、地域漁業や魚食に対する理解を深める場の創出を行う。

#### 2. 活動内容

今回で2回目となる漁業後継者・指導者育成講座を伊良部漁協の仮荷さばき所で開催した。当日は、佐良浜小学校5、6年生36名と民泊で伊良部を訪れていた南風原小学校の5年生143人を対象に、生徒を3グループに分けてカツオさばき体験を行った。

最初に奥浜健二青年漁業士がデモンストレーションを行った後、各テーブルに分かれ、漢那一浩指導漁業士、漢那竜也、奥浜健二、国頭和則青年漁業士が、それぞれ担当するテーブルの生徒を指導した。

また、佐良浜小学校の教諭を対象とした体験も行ったが、今回は新しく赴任した教諭を中心に漁業士が丁寧に指導を行った。

#### 3. 課題および今後の取り組み

カツオさばきについては生徒や父兄、教員

から大変好評を得ており、継続を希望する声が多く聞かれている。

しかしながら、講座開催が年1回ということもあり、技術の定着度が低いように思われる。このため、複数回実施できるよう検討する必要がある。



デモンストレーションを行う奥浜青年漁業士



漢那指導漁業士



利き手の異なる生徒の指導に苦戦する  
漢那青年漁業士



指導者養成講座（教員）